



サービス・ツーリズム産業労働組合連合会

〒160-0002 東京都新宿区坂町28-6 坂町Mビル2F  
TEL: 03-5919-3261 FAX: 03-5919-3264  
E-mail: stu@net-stu.com  
発行人: 数村 滋

## 2007春季生活闘争 スタート!



### 第6回中央委員会で闘争方針を確認

サービス連合は、1月24日に東京・総評会館において役員・中央委員・傍聴者など約200名が出席して「第6回中央委員会」を開催し、「2007春季生活闘争方針」などの議案を原案どおりに承認し採択したほか、組織財政検討委員会による「サービス連合の新体制の構築にむけて」の報告を行いました。

サービス連合の方針決定を受けて、各加盟組合はそれぞれの要求決定と、2月中の要求書提出への準備を進めています。

私たちの産業をとりまく環境は、一時期の厳しい状況からは抜け出したものの、他産業に比べて回復の度合いはまだまだ低い上に、地域によるバラつきも出ていますが、産別に結束し「雇用の維持」と「賃金・労働条件の維持・安定」をめざして2007春季生活闘争は、いよいよ本格的にスタートします。

## 2月中に要求書提出 3/14頃を皮切りに“3月中決着”を

日本経済は、息の長い拡大を続けています。企業業績の回復基調は変わらず、設備投資の増加は力強さを増してきています。しかし失業率や有効求人倍率の改善傾向は続いているもの、雇用情勢の地域格差は進んでおり、都道府県毎の有効求人倍率では、1倍以上の差が開くケースも出てきています。

サービス・ツーリズム産業は、回復が進んでいるものの、単価の低下やニーズの多様化などが進み、V字回復には程遠い状況です。

こうしたなかで、中央委員会では「サービス連合2007春季生活闘争方針」を中執提案どおり承認するとともに、

具体的な闘争スケジュールについては要求書の提出は“2月中”に終わること、さらに3月14日(水)頃をスタートに集中した交渉を展開して、すべての加盟組合が“3月中決着”をめざして全力で取り組むことを確認しました。

また要求基準の一つである「男女平等社会の実現」については、この4月に施行される男女雇用均等法の改正に合わせて、モデル条文を作成したほか、労働時間短縮関連では「適正な労働時間管理の徹底にむけた取り組み」を再掲し、各加盟組合に積極的な取り組みと定着を要請しました。

## 中期的視野に立った 賃金・労働条件の確立を目指す

第6回中央委員会冒頭のあいさつで、笠原会長は、産業を取り巻く情勢は、最悪の状態を脱し回復の動きが出てきてはいるものの、まだまだ楽観できる状況にはないとして、2007春季生活闘争に臨む各加盟組合に“3月月内決着”を目指した交渉の強化を、次のように訴えました。



中央委員会の議長を務めた林中央委員(日本旅行労組 写真左)と蔵本中央委員(大阪ヒルトンインターナショナル労組 写真右)

### 笠原会長あいさつ【要旨】

大会では3点の基本課題、①雇用の維持 ②賃金・労働条件の維持安定 ③パートタイマー・契約社員の組織化に連動した最低保証賃金の協定化に取り組むことを確認している。

サービス連合が掲げる2007春季生活闘争の要求は、この基本課題で確認した考え方にもとづき、①賃上げ・一時金、②最低保障賃金(企業内最低保障賃金協定)、③労働時間の短縮と不払い残業の撲滅、④男女平等参画社会の実現、⑤60歳以降の雇用確保、⑥連合の掲げる政策制度要求の実現、の6項目とし、それぞれの要求実現を目指すこととした。



あいさつをする笠原会長

### 改正男女雇用機会均等法に関する取り組みを！

各加盟組合は、この4月に改正法の施行が予定されている男女雇用機会均等法に関する統一对応をもとにその主旨に則った取り組みを進めることとします。あわせて、労働協約の点検活動に取り組み、昨春闘争時に提示した「モデル労働協約」を有効に活用した労働諸条件の整備と定着を引き続き要請します。またこれまでに改正された「高齢者雇用安定法」や「育児・介護休業法」「次世代育成支援対策推進法」の取り組みを継続させることとします。

具体的な要求づくりにあたっては、取り巻く情勢にやや好転の兆しは見えるものの、ここ数年の交渉経過から判断すれば「雇用確保と生活の維持・安定」に最大の力点を置き、労働条件を少しでも改善する取り組みが必要となっています。

### 労働関連法案の動向に注目！

昨年末以降、労働契約法、労働時間法制、パート労働法、最低賃金法の建議が相次いで出されています。特にホワイトカラーエグゼンプション(労働時間規制適用免除制度)については、一部報道で今国会での提案を断念したと報道されていますが、厚労省は立法化を目指す姿勢は崩していません。また今国会は、前述のとおり労働国会と言われるほど労働関連法案が目白押しです。このようなことから労働関連法案の動向は、大いに注目する必要があります。

## 新たに2組合が私たちの仲間に

### ①SHR琉球労働組合(組合員56名)

沖縄県の本島北部にある「沖縄ロイヤルビューホテル」の労働組合です。全日空ホテルグループでしたが、2006年8月、ソラーレホテルグループへの経営移管に伴い、新たに結成されサービス連合に加盟しました。この組合の大きな特徴は、新たに結成されるにあたり、正社員はもちろんのこと、契約社員やパートまで管理職を除くすべて従業員が組合員になったことです。中央委員会では比嘉委員長より挨拶いただきました。



SHR琉球労組比嘉委員長

### ②岐阜グランドホテル労働組合(組合員280名)

岐阜市の長良川沿いに立地する「岐阜グランドホテル」の労働組合です。これまで産別組織には加盟をせず活動をしていましたが、中部地連の呼びかけにより2006年9月よりサービス連合に加盟をしました。中央委員会では、佐藤委員長と横山書記長より挨拶いただきました。



岐阜グランドホテル労組  
横山書記長(左)と佐藤委員長(右)

新規加盟組合の挨拶では、前回の大会に参加できなかったクラブメッド労組の西崎委員長も加わり、3組合の加盟を連帯の気持ちを込めた力強い拍手で歓迎しました。

サービス連合本部ホームページ開設中  
<http://www.net-stu.com/>

# 地方連合会の活動報告

サービス連合では、全国6箇所ある地方連合会(略：地連)が、組合員や組合役員を対象に学習会やレクリエーションなどを中心にさまざまなイベントを行っています。今回12月から1月にかけて行われた各地連のイベントをご紹介します(九州地連については次号で紹介予定です)。

## 北海道地連

### クリスマスパーティー開催

2006年12月13日

毎年恒例のサービス連合北海道地連のクリスマスパーティーを、12月13日札幌全日空ホテルにて開催いたしました。新しく加盟したクラブメッド労働組合の参加を含む25組合・総勢230名が集まりました。

地連・木村組織部副議長の開会で始まり、司会者の登場へ。今年の司会は、逢坂裕司さん(日本旅行北海道労組)・佐藤好恵さん(htu札幌国際観光支部)のお2人で、入場の際は、結婚披露宴の新郎新婦が入場してくるような演出で、とても盛り上がりました。司会の自己紹介の後、地連・林山議長より挨拶、札幌ステーションホテルの閉鎖問題解決にご尽力いただいた弁護士佐藤先生にも一言ご挨拶をいただき、すぐ乾杯となりました。

しばしの歓談後、テーブル対抗ビンゴ。そして、抽選会に移りました。プレゼンターは、竹内陽子さん(ANAホテル労組札幌支部)と村田佳織さん(名鉄観光サービス労組)のお2人で、各加盟組合から持ち寄られた景品で大いに盛り上がる抽選会となりました。

みなさんの組合でもクリスマスパーティーを開催しているところがあるかもしれません。でも多くの組合と組合員が参加する北海道地連のクリスマスパーティーは、他にはないものと自負しています。是非、今後も組合員のためにも続けたいと思っています。



## 西日本地連

### 地連フォーラムと新春のつどい開催

2007年1月10日

地連フォーラムと新春のつどいは、1月10日千里阪急ホテルにて開催しました。西日本地連では、昨年から皆が聞いてみたいと思える講師に講演を依頼し、なるべくたくさん参加者を集めて今後の活動の参考や組合役員同士の交流を目的に「地連フォーラム」と題して開催しています。昨年は前連合会長の笹森氏で、今年はプロ野球選手会事務局長の松原氏に講演をお願いしました。今回も事前の関心が高く、組合役員を中心に昨年を上回る130名の参加となりました。

まずは選手会長ヤクルト宮本選手からの激励メッセージを披露いただき、プロ野球選手会の成り立ちやこれまでの活動状況の報告等を受けました。その後、世間から注目を集めた2年前のストライキの話へと進み、その当時の思いをとて熱く語ってもらいました。そもそも今回の闘争は、球団の再編騒動によることが発端で、余剰選手の発生等様々な問題点が想定されることから、選手の雇用確保と球界の活性化を求めて交渉が続けたそうです。この闘争で一番注意を払ったのが組織運営だったようで、各地に点在する一軍・二軍の選手一人ひとりに対し、闘争への理解と協力を得るため選手会の各代表者とスタッフが全国を駆け回って組織対策を行ったそうです。結果として2日間ストライキに突入り、その時の費用はなんと約2億円かかったのですが、選手会の闘争財政が底をついた時には、高額年俸者が応分に負担することを確認していたとの事でした。こうした粘り強い交渉と一丸となった組織対応のお話には大いに共感できるものがありました。質疑応答でも多くの質問が出されましたが、組合費は年俸額に応じて月額で2,500円～50,000円と聞いて会場からはどよめきが起こりました。

その後、講演していただいた松原事務局長のほか、日ごろお世話になっている方にもお越しいただき、新春のつどいを開催し、今年1年の活発な活動をお互い祈念しました。(西日本地連ではホームページを開設しています。<http://www.net-stu.com/west-j/>)



## 中部 地連

# 執行委員セミナー&新春交流会開催

2007年1月16日

今年で6回目となる単組執行委員セミナー&新春交流会を1月16日の火曜日、名古屋ターミナルホテルにて開催しました。例年各組合の執行委員を対象にした学習会内容は完結型で行ってききましたが、今年は継続型で実施していくことを前提に昨年と同じくディベートを行いました。「働く者にとって労働組合は必要だ!」「仕事で一番大切なものはやりがいだ!」と言う二つのテーマを用意し加盟組合単位を基本に、肯定、否定に分かれて行いました。物事の根拠を明確にし分かりやすく説明する力は日常業務は元より、労使交渉の場やオルグ等の場でも必ず必要な力です。昨年と今年のディベートだけでそれらの能力が身に付くわけではありませんが、参加した各加盟組合役員の方からも気づきの機会になり今後の組合活動にも活かしていけるとの声が多数寄せられました。

その後、懇親会では会場の名古屋ターミナルホテル労組さんの多彩なパフォーマンスで大いに盛り上がり、例年以上に充実した組合同志の交流は、今後の組合や地連活動の発展に必ず繋がると確信しています。

(中部地連ではホームページを開設しています。<http://www.net-stu.com/chubu/>)



## 沖縄 地連

# 新春懇親ボウリング大会開催

2007年1月16日

沖縄地連恒例となった「第4回新春懇親ボウリング大会」を1月16日(火)18時30分から浦添市のアークボウルにて開催しました。

地連加盟各単組より4チーム(沖縄観光開発労組、ラグナガーデンホテル労組、ANAホテル労組万座支部、ANAホテル労組沖縄支部&石垣支部混成)で各組員20名が熱戦を繰り広げました。大会では正確な投球でハイスコアを出し続ける組員もいれば、3連続ゲーターの後の2連続ストライクに大喜びするもゴルフのスコアと勘違いするような凸凹ボウリングを展開する組員など、沖縄地連のボウリングレベルの高さを実感する展開でした??(※ちなみに沖縄のボウリング場では、オリオンビールを飲みながらボウリングを楽しむのが一般的なのですが、皆さんの地域ではどうなのでしょう?)熱戦の結果、団体部門では「ANAホテル労組万座支部」が優勝を果たし、個人部門は、ラグナガーデンホテル労組の佐久川さん(アベレージ200点越えのハイスコアでした。)が優勝。また女性参加者のハイスコアとしてANAホテル労組万座支部 我如古(がねこ)さんが地連議長賞?をそれぞれ受賞されました。

表彰式を兼ねた懇親会では、参加した組員同士の交流はもとより、お互いのホテルの情報交換等々、ボウリングよりも長い時間?オリオンビールや泡盛を酌み交わしていました。

## 東日本地連 本部 両部会

# 春闘学習会と本部・部会合同旗開きを開催

2007年1月18日

サービス連合東日本地連2007年春期生活闘争学習会は、1月18日、アジュール竹芝において24組合54名にご参加いただき開催されました。

最初に各部会(ホテル・レジャー部会:林田事務局長、観光・航空貨物部会:宮坂部会長)より両部会の2006年の秋闘総括と2007年春闘方針をご説明いただき、その後東日本地連としての2007年春闘に対する考え方を提示いたしました。

続いて基調講演を二題行いました。はじめに本部大木政策局長による「改正男女雇用機会均等法」について、もう一つはサービス連合が加盟する連合の高橋副事務局長をお迎えし「2007年春闘の課題と組織化」についてお話いただきました。

それぞれの講演においては、いずれもタイムリーな話題であったこともあり参加者一同熱心に聞き入っていました。また多数の質問をいただき、大変有意義な時間を共有することができました。

なお今回の学習会には加盟を検討している「ホテル青森従業員組合」と「青森グランドホテル労働組合」からも参加をいただきました。

学習会に引き続き、同会場にて2007サービス連合本部・部会・東日本地連合同旗開きを行いました。連合東京より大野事務局長、加藤副事務局長を来賓にお迎えするなど総勢117名が参加し、抽選会では、東日本地連平松副事務局長(日本旅行労組)の名司会で大いに盛り上がりました。

会場では、各組合同士の交流も盛んに行われ、今年1年の活発な運動を誓い合っていました。

